

Hiraya Walking MAP

京都府南丹市美山町

平屋 ウォーキングマップ

～内久保編～



約2
時間

4.5
km



③ 蓮如の滝



蓮如滝 観光
ブルーベリー園



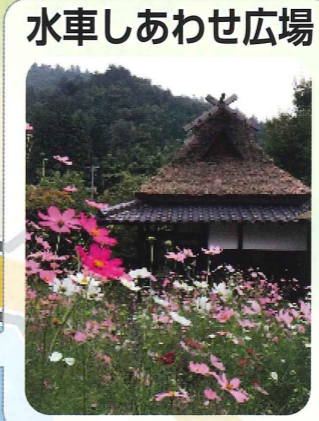
内久保公民館



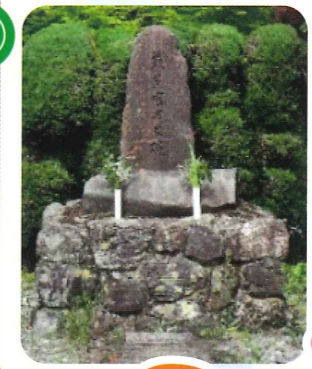
蓮如の滝駐車場



内久保水泳場



水車しあわせ広場



義民宮内之碑



光瑞寺



バラ苗専門店
アン・プティ・シュバル



菊姫の墓

ベニバナヤマシャクヤク群生地(京都府指定希少野生生物)



コース

- ① 内久保公民館
7分
- ② 蓮如滝観光
ブルーベリー園
1分
- ③ 蓮如の滝
5分
- ④ 水車しあわせ広場
1分
- ⑤ 義民宮内の碑
3分
- ⑥ バラ苗専門店
6分
- ⑦ 光瑞寺(こうずいじ)
15分
- ⑧ 菊姫の墓
15分
- ⑨ ベニバナヤマシャクヤク群生地
15分
- ⑩ 奥庵堂(おくなんど)
7分
- ① 内久保公民館



大内橋

↑
至
白
尾
山

ベニバナヤマシャクヤク
案内看板

至 道の駅
← 美山ふれあい広場

Bus

大内バス停

五合坂

START

内久保公民館

もりしげ

内久保
バス停

野田橋

勘兵衛

P

ゲート

奥庵堂(おくなんど)



美山町平屋振興会

<http://www.cans.zaq.ne.jp/hiraya/>

京都府南丹市美山町安掛下 25 番地

TEL (0771) 75 - 5300



2018年10月発行

①内久保公民館

明治5年、北桑田郡で一番最初に創立されたのは大内校。その後明治43年に建て直し、現在は公民館として活用。内久保、大内両区の社会教育、行政活動の拠点になっている。像がたわんで見える昔の窓ガラスは今や希少価値がある。



②蓮如滝観光ブルーベリー園と内久保水泳場

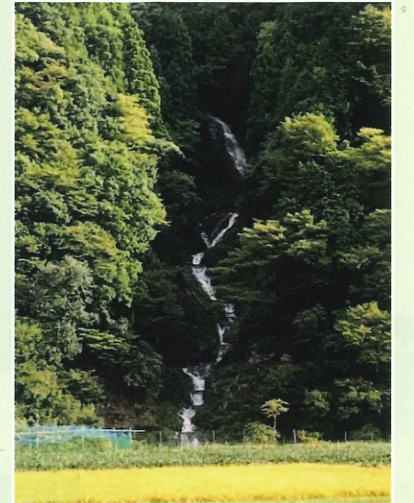
13年前、平屋振興会の『ものづくり講座』をきっかけに設立された『ブルーベリー美山』の会員として開園。6月下旬から9月上旬頃まで観光摘みとりができる。

地元の旧小学校にはプールがなく水泳場として、子ども達が勇壮な滝を見上げながら流れの中で楽しみ、泳ぎを身につけている。子ども達の横で、鮎の友釣りが行われているというのも美山ならではの光景。



③蓮如の滝

落差68m。浄土真宗中興の祖といわれる蓮如上人が福井県吉崎御坊から当地を歩いて石山本願寺に行かれたとき、当地の滝を見て見事な滝だとたいそう褒めになったので『蓮如の滝』という。近年木が生い茂り見えにくくなっていたのを内久保蓮如滝保存会（現、内久保環境・史跡保存会）が地元住民の自主的組織として設立され、よく見えるように整備し、景観が維持されている。また、内久保蓮如滝保存会により、府道38号沿いに木造りの立派な看板と説明の案内板が立てられた。



⑦光瑞寺（こうずいじ）と大内かぶ

蓮如上人が真言宗から浄土真宗に改宗させた。大谷派のケヤキづくりの寺院。蓮如上人が腰掛けたという御座石が祠にまつられている。また、大内かぶは光瑞寺のお講の食材（お講汁）にするために栽培されてきたが、食事が出されなくなるとともに栽培が途絶えた。しかし、大内かぶプロジェクトが栽培を復活させ、特産品とするために活動している。大内かぶは美山町特産として『京の伝統野菜』に認定されている。



⑥バラ苗専門店 アン・プティ・シュバル

美山町自然文化村のバラ園閉園後、平成26年に移転、開業されたバラ苗専門店。毎年、春と秋にバラフェアが開催される。



⑤義民宮内之碑

寛延4年（1748）以降、園部藩の年貢は五ツ取（五免）という重税が定着していた。天保7年（1836）、年貢減免を求めて直訴におよび捕らえられた宮内清兵衛は死罪となり、篁巻にされ園部川に投げ込まれたが、篁巻の中から手を出して二本の指を示しながら流れて行ったという。清兵衛の願いが届いたのか、上久保村（現、美山町内久保）の年貢は天保7年から二ツ取に減額されたという。昭和4年、上久保村の区民総出で由良川畔に『義民宮内之碑』が建てられた。

④水車しあわせ広場

平成18年10月、宿苑勘兵衛前の広場に、かやぶき屋根の風流な水車小屋が建てられた。この広場は、その昔美山町で初めて水車を使って精米をしたという功績を持つ先人、原田幸吉氏の名を残そうと『水車しあわせ広場』と名付けられた。



⑧菊姫の墓

享保5年（1725）総持院から光瑞寺へ十歳前後の不遇のお姫様が送られてきた。草庵を建て侍女と共にひっそりと暮らした。菊が好きだったので『菊姫』といわれ、聾啞者であったと伝えられている。その墓は光瑞寺から山を少し登ったところにひっそりとあり、高貴な人のしつらえで、本人の墓石のまわりにはお付きの人の墓石が取り巻いている。戒名は秀峯苗公沙弥大禅尼。実在したことは間違いない。記録はないが、近衛家から五十回忌に墓石をはじめ供養の品が贈られているので、その縁者であると推察される。



⑨ベニバナヤマシャクヤク群生地

平成21年、京都府指定希少野生生物に指定され、内久保環境・史跡保存会により、保護活動が行われている。そのことによりベニバナヤマシャクヤクは約1万本以上の株に達している。開花期の5月下旬、種子充実期の10月上旬には一般公開されている。



⑩奥庵堂（おくなんど）

古墳時代、允恭天皇皇太子木梨輕皇子が後継争いから追われ、大内地区に落ち延び、紫摩城を築いて当地の住民と交わったという伝承がある。大内では毎年命日の10月29日に皇子を偲んで例祭が執り行われている。



史跡

自然
観光

歴史的
建造物